

---

# モンスターハンター

Sophia

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

モンスター・ハンター

### 【Zコード】

N1988E

### 【作者名】

Sophia

### 【あらすじ】

難病を抱えた患者の娘、ソフィーが産まれ母親は出産直後に死亡した。モンスターが食物連鎖の頂点に立つこの世界で、彼女はハンターとなり、仲間とも共にモンスターを討伐してゆく。

## プロローグ

モンスターハンター

0084年 8月 21日

青々と広がる無限の天上。

太陽が最も高く昇る時刻、陽の灯りが地上を照らし、地上には青々と生い茂る草花が光合成をし、酸素を大気に供給させる。酸素を吸う者、赤く堅い鱗に覆われた動物が、草花を食べて成長する草食動物を捕食している。

太陽の灯りがもたらした、青々と輝く世界。

赤く堅い鱗に覆われた動物は、小さい唸り声をあげた。背後からなにか物音がする…。

赤く堅い鱗に覆われた動物。捕食するのを中断して背後へゆっくりと振り向く。

カサカサっと物音がし、良く見ると小さい黒い瞳がこちらを見ている。

赤く堅い動物は、空気を大きく吸い、声をあげる。

ガラガラと勢い良く、お腹を大きくさせた大人の女性が運ばれる。赤い髪の女性は、身体中汗いっぱいになりながら我慢している。部屋に急遽運ばれた女性の側に、白い制服を着た女性が現れた。すでに水やたくさんの用具を出した。

この運ばれた女性はお腹に赤ん坊を抱えているが、とても治療の

困難な病気を抱えている。

更にたくさんの白い制服の女性が集まり、出産の準備を手早くする。

「私はいいから、赤ん坊だけ産めたら、いいから！」

「まだ大丈夫です、そんなこと言わず頑張つて下さい」

「いいの！主人の子供産めるなら、私はそれで……」

ズキッと激痛が身体に走る。患者は咄嗟に感じた。自分の命も後僅かだと…。

「主人はあなたのためにも頑張つて街へ行きました、けれどミニアンセスボレアスには、誰も止められない…。

けれど！あなたのご主人様のおかげで、私達が今ここにいられます、だから、どうか頑張つて下さい。

まだ奥様の命も、助かりますから」「

渾身の力を込めて、頑張つて、頑張つて、子供にも頑張れと呼びかけながら、一生懸命に力を振り絞る。  
けれど力が徐々に薄れていく。

「頑張つて、頑張つて下さい」

白い制服の女性がお腹に子供を抱える女性の手を握りながら応援した。

頑張れ…。

そして、数分が経ち、赤ん坊は産声をあげた。

赤ん坊を産んだ女性は、くすりと微笑んで、こう、呟く。

「ソフィー……、ありがとう……」

力が徐々に、意識も薄れ……、やがて深い眠りに、彼女はついた。慌てて周りの女性が脈拍をはかる。だが、手遅れだった……。

偉大なるハンターの子供……、難病を抱えながら産んだ彼女の子供

。最後に聞いた

「ソフィー」の名前を女性達は命名し、赤ん坊のソフィーは、施設で6歳になるまで育成されることになった。

そして、あつという間に18年が過ぎた84年8月21日。

ソフィーは10歳の頃にドンドルマに向かう途中、不意にティガレックスに襲われ、ハンターのいないポッケ村に流れ着き、18歳になつたソフィーはポッケ村の集会所の下位クエストを受注して旅立つた……。

集会所 5

狩獵クエスト

「王の領域」

赤い飛竜、リオレウスは大きな声をあげ敵に威嚇した。  
しかし…。

草原から現れたのは木の棒。

リオレウスはまさかと思ったのか振り向いた。

…が、不意に太く大きな鉄の刃が向かつてくる。  
まだまだ幼いリオレウス…。

ざつくりと頭を斬られ、リオレウスは殺された。

しかし、仕方ないことでもある。

リオレウスはモンスターに類され、モンスターを倒す人間 モンスターハンターとの争いは絶え間なく起こっている。  
モンスターはハンターを敵対し、ハンターはモンスターを敵対しているため、争いは日常茶飯事だった。

しかし、最近は妙な噂が広がっている。

集会所では皆がそのモンスターを恐れ、勇気あるハンターは次々と  
…、日々、樹海へ行つたハンターは誰も帰つて来ない。  
たまたま樹海に用事あつた少年は、なんとか脱走はできたものの、  
モンスターに腕を持つていかれたために左腕を失つた。  
残念なことに、その少年は翌日に、塔で怪死体として発見された。  
火山では少女の怪死体…。

次々と起る事件。

そして今も尚増える少年少女達の怪死体。

最近ではドンドルマの空でもおぞましいモンスターが出現すると聞

かされる。

リオレウスを剥ぎ取り、いらない肉体は粉々にして、ソフィーは小舟に乗りポツケ村に帰宅した。

すると集会所では重たい空気がどんよりと漂っている。下位のお姉さんと話をする見知らぬ人間がいる。お姉さんは暗い顔をして、ちらつヒソフイーを見る。

「やあ、ソフィーさんおかえりなさい」

「あ、はい……えつと……どなた?」

「ギルドより参りました、葛城佑樹です。あなたの活躍は本当に凄い……」

「ありがとうござります。

ところで……なにがあつたんですか?」

葛城佑樹は一瞬、目を剥らし返事に躊躇つた。が、口を開けた。

「今朝、雪山で少年の怪死体が見つかりました。例のアレです、こちらにまで迫つて来ているようなので忠告にきました」

「……そう……なんだ……」

それはつまり、雪山に近いポツケ村も危ない状況だとソフィーは思った。

と、その途端、雪山から奇妙な声が聞こえた。葛城佑樹とソフィーは勢い良く集会所から出る。ティガレックスの声だったが近くにはいない。

しかし、ティガレックスの声がこんなに大きく聴こえたことはただひとつ…。

「俺はここだー。」

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1988e/>

---

モンスターハンター

2010年10月8日13時12分発行